

2024年度
おき中のまど



おき べちゅうがっこうつうしん
意岐部中学校通信
2025. 2. 14

寒波到来

今年は2月2日が節分、3日が立春でした。そして、立春の日から寒波到来。凍てつくような寒さでした。生徒会では、これまでも役員の人たちが寒い季節の服装について、何度も話し合いを重ねてきました。特に登下校の防寒着の着用についてです。本校指定の防寒着だけでは、寒さ対策としては十分なのではないかと保護者の方からもお声をいただいております。そこで、今回試験的に指定外の防寒着の着用を2月4日～10日までの1週間、期間限定で導入してみることになりました。防寒着をどのようなときに、どのような場所で着るのが望ましいかや、管理方法などを一人ひとりが考えることが大事だと思います。お試し期間にとったアンケートは肯定的な回答が9割を超えました。保護者の方からも賛成意見をいただきました。お試し期間中、特に問題なく、適切な行動をみんながとれていたということで、指定外防寒着の着用は2月いっぱいまで延長されることになりました。みんなの学校をみんなで快適に過ごせるようにこれからも一緒に考えていきましょう。

1年生 大阪市内フィールドワーク

1年生は2月7日（金）に大阪市内でフィールドワークを行いました。大阪城、天守閣、大阪市立科学館、咲くやこの花館、ATCグリーンエコプラザ、大阪市立水道科学館、大阪市立自然史博物館の6か所から3か所を選択して班別行動を行い、6つの視点①グローバル②ユニバーサルデザイン③SDGs④防災⑤職業⑥AIから出されたミッションをクリアするというものでした。みんなで協力してスムーズに回れたや、道に迷ったなど、うまくいったこと、失敗したことが、それぞれにあるかもしれませんが、学校生活でちゃんと修正をして、今後に生かしてください。



2年生 人権講演会

2年生は1月22日に、竹中俊さんを講師にお迎えして、人権講演会を行いました。竹中さんは2016年からネパールで孤児院のサポートをメインに支援活動を始め、災害支援など、さまざまな支援活動を行っています。世界を回りながら、ご自身が直面した貧困や環境等の社会問題をSNSなどで発信し、講演活動もされています。今回、2年生の生徒の紹介で本校にきていただきました。想像もつかないような、厳しい貧困の現実やその根っこにある身分制度の問題に衝撃を受けたり、竹中さんが出会ったネパールの人が語ってくれた何気ない日常にある幸せに、はっと気づかされたり、学びの多いお話でした。みんなの感想にも、それぞれに感じた思いがたくさん書かれていて、いっぱい刺激を受けたことがわかりました。お話の内容を自分ごととしてとらえ、よく理解できていたことに感心しました。今回のお話を、今まで学んできた人権問題とも関連付けて考えられると学びがさらに深まります。問題の本質はどこにあるのか、問題を解決するにはどうすればいいのか、これを機に考えてみてください。



意岐部中学校 ホームページ
おき中の「今」を日々更新中！



<https://school.higashiosaka-osk.ed.jp/okibe-j/>

みたらイネおして
くれるとうれしいです

